



丸亀市議会3月定例会 総括質疑と答弁



【3月議会総括質疑(R6. 3. 1)】

答 弁(市長)

- ① 市内外国人人口は令和5年6月時点で2,423人、外国人就労人口は1,165人となっている。増加率は、人口では9.8%増、就労人口では12.1%増といずれも県全体に比べてと伸びは低い。
- ② 就労者も含め外国人に対する相談事業は市国際交流協会へ委託し、市役所での各種手続きも対応している。
- ③ 人口減少の中、深刻化する人手不足を担うためにも地域経済活性化の観点からも、積極的に受け入れたい。

1,外国人就労について

質 問

- ① **本市の外国人人口及び外国人就労人口は？**
国内においては、外国人の数が毎年増加しているが、本市の外国人人口及び外国人就労人口の推移並びに他市の状況は？
- **外国人就労者に対するケアは？**
外国人就労者の職場環境や生活環境、人権問題など、本市の対応は？
- ③ **本市における外国人就労に関する考え？**
外国人就労は、労働力確保のためにも重要な手段の一つであるが、一方では女性や高齢者の労働市場への進出の妨げにも繋がるのが予想される、本市としての考えは？



令和6年度丸亀市一般会計予算

新年度一般会計の予算規模は、**691億円**で、前年度の584億円と比較して107億円、率にして18.3%の増となりました。学校施設や新市民会館の整備といった普通建設事業費の増加が影響し、**3年連続で過去最大**の予算規模となっています。

新年度予算では、未来に向けて発展し続けていくために不可欠な「人づくり」にも主眼を置き、未来の担い手となる子どもたちを、まち全体で育てていくために策定した「**人づくり石垣プロジェクト**」の推進が大きな特徴だと思われます。

【重点項目】

- I 心豊かな子どもが育つまち … 196億8,376万5千円**
 - ① 小・中学校校舎の長寿命化改修や英語教育の充実などの学力づくりや不登校対策、教職員の働き方改革、そして中学生の部活動の地域移行が進められます。
 - ② 待機児童対策として、保育士確保対策や小規模保育所整備が行われます。
- II 安心して暮らせるまち …… 102億2,293万円**
 - ① 中学生以下及び65歳以上の高齢者に対して、自転車用ヘルメット購入費補助が行われます。(上限2,000円)
 - ② 道路反射鏡補修や用水路転落防止のための工事が集中的に行われます。
- III 活力みなぎるまち …… 12億9,614万9千円**
 - ① 住民に大きな影響を与えているイノシシ集中捕獲が昨年に続き、継続して行われます。
 - ② 老朽化した4か所の消防屯所の整備改修が行われます。
- IV 健康に暮らせるまち …… 350億7,861万9千円**
 - ① 低所得の妊婦に対する初回産科受信料支援が行われます。
 - ② 家庭・児童相談事業に係る児童家庭相談管理システムが導入されます。
- V みんなでつくるまち …… 301億8,844万9千円**
 - ① 電子図書館実現に向けてシステムが導入されます。
 - ② 自治会長手当や育成補助金が増額され、地域コミュニティの活性化を図ります。

【問題点】

- 1. 公共施設包括管理 285,905千円**
公共施設の維持管理や修繕等のほとんどが一括して東京の専門事業者1社に任されてしまっています。これまで通り、地元事業者が仕事を受注できるのか、また適切な金額で仕事ができるのか非常に心配されます。
- 2. 保育士確保対策 65,576千円**
今年度も174名の待機児童が発生しています。毎年、様々な待機児童対策が施されていますが、問題は解決されません。まずは、保育士の確保が重要です。そのために保育士の皆さんに直接、届く手厚い支援が必要です。

発行人 守家英明
 〒763-0092 丸亀市川西町南858番地3
 TEL 0877-28-5747 090-8692-0540

総括質疑と答弁

2. 高齢者移動手段確保事業(お出かけ便)について

質問

①今後の高齢者移動支援は?

高齢化の加速に伴い、高齢者に対する交通手段の確保は、重要かつ早急に対処すべき課題。市内7地区においては、ボランティアによるドアtoドアの「お出かけ便」が実施されているが、①無償ボランティア、②事故発生時の責任問題等から運転手の確保が困難となっている。課題解決を各地域に任せるのではなく、市として対策を考えるべきではないのか?

答弁(健康福祉部長)

①事業の開始から、5年が経過しており事業実施地区の拡大や運転手の確保に関して、市として各コミュニティに支援強化を図っていきたい。
また、タクシーチケットの配布やライドシェアの活用についても調査研究を行い、本市として有効な対策を包括的に協議していききたい。

もりぶら ウォッチング



危険防止対策(カーブミラー)



3. 防災対策について

質問

①「丸亀市地域防災計画」の見直しは?

能登半島地震では、飲料水だけではなくトイレや風呂など生活水の確保が、大きな問題となった。本市においても計画の必要な見直しを図るべきではないか?

②自助・共助に関する実態調査は?

災害対策は、自助・共助の体制確立が最も重要だと考えられる。住民の防災意識向上のためにも、住民、自治会、事業者等を対象に、備蓄品等の実態調査を実施してはどうか?

③耐震対策の見直しは?

家屋倒壊防止のための補助率、補助額のアップが必要だと考えるが、如何か?

答弁(市長公室長)

①国や県においても防災計画の修正や南海トラフ地震の被害想定見直し等が行われることが予想されるので、併せて本市としても再検証し、必要な見直しを行いたい。
②住民等を対象とした防災関係調査は様々な主体で行われており、現時点における調査の実施は考えていないが、今後、制度見直し等を行う際に、データが不足する場合には、必要な調査を実施したい。
③補助制度は平成23年度に創設され、補助対象の拡大のほか令和3年度には上限額を90万円から100万円に引き上げたところであり国の状況を見ながら検討したい。

転落防止対策(ポール)



残り半分の舗装、終了しました。



ルールは守って下さい!!



イノシシはまだまだ、元気な様です。



4. 体育施設利用促進について

質問

①利用料金の見直しは?

本市体育施設等の利用料金は、市条例及び施行規則において定められており、利用料金制を採用する指定管理者制度導入施設においては、指定期間ごとに見直すことが基本であるが、どの様な状況なのか?

②高齢者に対する使用料の減免は?

公共施設の使用料は、「受益者負担」が原則であるが、高齢者の健康づくりや居場所づくり、という観点から高齢者の使用に対して減免してはどうか?

答弁(市民生活長)

①現在の本市体育施設等の使用料については、平成17年の市町合併時に見直されたものの、その後は料金を据え置いたままである。今後は、令和5年3月に策定された「丸亀市施設使用料設定方針」に基づいて、5年程度で見直しを行っていききたい。
②公益性に基づき市民全体のスポーツを通じた健康づくりや生きがいづくり等を図ることが体育施設の目的であるので、高齢者のみを一律に減免することはできない。

【ちょっと一言】

観光名所付近には、通常、お土産売り場や食事場所がたくさんあります。しかし、国の史跡にも指定されている丸亀城周辺にはそれらしき場所が全く見当たりません。この状況を鑑み、整備に向けて検討する旨の考えが市より示されました。できるだけ早急に実現させてほしいです。